

も咄嗟に何も見ずに堂々と挨拶したのは、さすがと言わざるを得ません。

パネリストの一人は、あまりに苦しい時代だったので、苦しさやその中にもある楽しさなどを、語り部としてわが

同窓会入会式

同窓会に、「ご参加を！」



同窓会理事長
高祖日出夫

本同窓会の会員数は約2万7千人。近年会員皆様のご協力により活発な活動が繰り広げられています。

特に若手会員の方々に大勢参加していただくべく、卒業式の前日に同窓会入会式を挙行し、組織や活動状況を説明しPRに努めています。

また、本年は初めての試みとして成人式にちなんで成人式前夜祭を実施し、同期の絆を深めていただきました。

長い歴史を有する本同窓会では、毎年総会・懇親会・ゴルフ大会・ボウリング大会、京浜近畿等の地域同窓会、部活動OB会等が開催されてい

子に伝えていなかったことが、今思えば残念でならないと述べ、参加していた生徒達に「今日聞いたことを心に積み重ねていってほしい。」と話しました。

ます。

特に総会等の大きな行事は当番学年制をとり、本年を例に取ると昭和28・38・48・58年、平成5・15年各卒業の多数の方々に運営されています。その結果、参加することによって幅広い年齢層の方々の交友関係も生まれ、大変意義のあることです。

どうか同窓会諸行事へご参加ください。



入会式

平成17年3月1日(火)、翌日に卒業式を控えた3年生352人の同窓会入会式が大講堂で行われました。

同窓会を代表して高祖日出夫理事長(昭和28年卒)から「今後の同窓会活動への大勢の参加を心からお待ちしています。」との挨拶がありました。

続いて瀬浪孝平事業委員長(昭和40年卒)から、「卒業して年を経ることにきつと学生時代が懐かしいと思えてきます。同期の絆を大切にしてください。」との先輩談。

また、藤田未央常任理事(平成6年卒)からは、2年後の成人式前夜祭への参加の呼びかけがありました。

生徒代表の宗友一晃君から入会に当たつての決意の言葉が述べられたあと、同窓会事務局の山崎緑理事(昭和48年卒)から、同窓会活動や入会手続きについて説明がありました。



同窓会活動報告

(平成16年9月1日から平成17年8月31日まで)

会則・細則改正により、会計年度・事業年度が変わりました。この間の大きな活動としては次の三つが挙げられます。

130周年記念募金

平成16年10月から平成17年6月までの期間、百周年記念館改修のための募金活動をしました。

「130周年記念バスツアー・放談会」

11月20日(土)午前中、岡山城、藩校址、吉備津神社青空教室址をバスで巡り、午後は、国際ホテルで放談会をおこないました。

成人式前夜祭

1月8日(土)、同窓会初の試みである「成人式前夜祭」が行なわれ、成人を迎える平成15年卒の同期会が発足しました。

通常の活動は次のとおりです。

平成16年度(平成15年11月1日～平成16年10月31日)の9月以降

1 理事会

9月11日(土)第1回理事会が開催され、事業・会計年度変更などの会則・細則改正案が審議され、議決されました。

11月20日(土)第2回理事会が開催され、決算・予算案等が審議承認されました。

平成17年度(平成16年11月1日～平成17年8月31日)

1 総会・懇親会

平成16年11月20日(土)国際ホテルにおいて開催されました。

2 常任理事会・正副委員長会議
常任理事会では、各委員会等から提出された議案や企画提案を審議しています。今年度も重要議案

が多く、8月末までに常任理事会を9回、正副委員長会議を2回開催しました。

3 委員会活動

(1) 総務委員会
常任理事会提出議題の検討・プ
ライバシーポリシー策定・会計
管理他

(2) 事業委員会

母校交流フェスティバル・各種
スポーツ大会・同期会設立推進

(3) 広報委員会

会報「朝日」企画・編集・発行
ホームページ随時更新

(4) EIT委員会

130周年記念募金
130周年委員会
機構改革特別委員会

(5) 会則・細則等改正案作成

朝日高校出版の「朝日高校の生
い立ち、戦前篇」500冊
「写真で綴る130年」100冊を同窓
生のために確保しました。

9月以降の予定

9月17日(土)、第1回理事会
会則細則改正案及び決算・予算
案等について審議します。

11月19日(土)、総会・懇親会の新

しい形、母校交流フェスティバル
が開催されます。ゴルフ大会・ボ
ウリング大会も同時開催されます。

平成18年1月7日(土)、成人式前
夜祭・平成16年卒同期会が開催さ
れます。